

# マクロ×ミクロ

# 5G体験 商用化に期待

近い将来、スポーツ観戦はこういった形が主流になるのかもしれない。10月8日、神戸であったラグビー・ワールドカップ日本大会の南アフリカーナダ戦。会場でNTTドコモが試験運用中の第5世代移动通信システム、いわゆる「5G」を体験する機会を得た。

真上から見下ろす両チームのスクラム、動く選手を追跡しながら楽しめる攻防、フィールドを見渡せるゴール後方からの視点…。5G対応のスマートフォンではカメラ7台で撮影した映像を切り替え、リアルタイムで視聴ができた。得点シーンなどを振り返って再生したり、試合や選手のデータを文字で確認したりもでき、観戦の魅力をさらに高めてくれた。

高速・大容量、低遅延、多数端末接続が特長の5Gは、車の自動運転や遠隔医療などを支える技術として注目される。時空の制約を解放する同システムは、地方にこそ恩恵があると言えるだろう。

例えば、東京モーターショーの会場の様子を自宅で安価に視聴できないか。来春の商用化以降、新たなサービスがどんどん増える日が待ち遠しい。

(大島光貴)

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

## 名前【 】

① 第5世代移动通信システムのことを2語でなんといいますか？

--	--

② 第5世代移动通信システムの特徴を4つ書きましょう。

--	--

--	--	--

--	--	--

--	--	--	--	--	--

③ 第5世代移动通信はどんな技術として注目されていますか。

			技	術		

④ 第5世代移动通信は「地方にこそ恩恵があると言えるだろう」と書いています。このシステムの商用化以降、どんなことができるようになると思いますか。あなたの考えを書きましょう。